

宮崎県西米良村は県下で最も人口の少ない村であるが、平成7年から日本型ワーキングホリデーに取り組み、交流人口の拡大を図ることで、元気で活力のある村づくりを展開している。

若者の定住対策費に一般会計の6.7%

平成12年に平成の大合併について協議、地域・村づくりへの村民の意欲が強く、自立自走を選択した。

平成19年には厳しい時代に生き残るため、平成の桃源郷構想に着手した。西米良村には人口減少、少子高齢化、生活基盤整備など課題は山積しているが、菊池の殿様の精神、元気な村民気質、てごり(ゆい)、守り続けられてきた自然と伝説など宝とする資源も豊富で、これにより西米良の幸せ観を見出すための新たな村づくりがスタートした。

当委員会はこの村の若者定住と子育て環境作りに着目し研修に訪れた。この村では6つのポイントの充実を図る取り組みがされている。



菊池の殿様の旧城(小川城)

- 1) 若者の定住支援や若者活動支援**
若者定住住宅の整備：1DK8戸家賃7千円、2DK8戸家賃1万円など
U.Iターンの独身男女が入居し、3組が結婚し13名が村内在住の若者と結婚した。
- 2) 結婚支援**
カップリングイベント；村の若者が企画立案、運営を行う。
結婚報奨金交付制度；20万円/組
92組に交付など。

- 3) 出産しやすい環境づくり**
西米良村出産祝い金；第1子5万円、第2子10万円、第3子30万円、以降10万円ずつ加算など。
- 4) 健やかに育てる子育て支援**
未就学児を養育する保護者に9万6千円/年の金券など。
- 5) 伸び伸びと育む教育環境支援**
通学距離4km以上の小中学生のバス代を全額支給、給食費に1,700円/月助成、修学旅行に小学生5万5千円、中学生7万円の助成、高校が無いので寮費3万円/月を助成など。
- 6) 定住支援**
マイホーム建築祝い金；住宅を新築すると100万円。住宅取得祝い金；中古住宅を取得すると20万円が交付など。

この村は菊池の殿様が教育を奨励し、以来教育水準が宮崎県で上位に位置している。小中学校の教員は充実した子育て支援や教育水準の高さを魅力として家族連れで赴任を希望する。

定員を超える希望があるため、村単で加配を行っている。おかげで優秀な教育者に恵まれ、子供の増加にも寄与している。

この地域は九州山地の真っ只中に位置し、都市の暮らしと比較しようが無い、西米良には西米良の幸せがあることを実感した研修であった。



6月

- 2日 雲南地域議会議長連絡会視察研修会：尾原ダム、斐伊川放水水路、志津見ダム
- 3日 議会運営委員会：6月定例会の提出議案、日程外の協議
- 7日 **6月定例会**：本会議、町長行政報告、提出議案の説明、質疑
- 10日 ；本会議、一般質問
- 13~16日 ；委員会審査
- 17日 **6月定例会**：本会議、討論、採決
- 19~21日 総務厚生常任委員会視察研修（宮崎県西米良村）
- 29日 議会広報編集委員会：一般質問要約作業

議会活動報告(4月~6月)

4月

- 6日 議会広報編集委員会：一般質問要約作業
- 7日 教育経済常任委員会
- 13日 議会広報編集委員会：委員会報告、紙面校正作業
- 14日 議会全員協議会
- 15日 雲南広域連合議会臨時会
- 19日 総務厚生常任委員会視察研修（鳥取県日野病院）
- 22日 雲南地域議会議長連絡会総会

5月

- 16日 教育経済常任委員会
- 23日 総務厚生常任委員会
- 24日 議会全員協議会

6月定例会における採決の結果

件名	結果	安部朋次	小野 覚	難波 俊司	瀧尻 行雄	伊藤 好晴	永井 章	長島 正一	門 眞一郎	安部 誠也	石原 敏郎	熊合 兼樹
専決処分の承認を求めること(飯南町税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町一般会計補正予算(第10号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町老人保健事業特別会計補正予算第2号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町簡易水道事業特別会計補正予算第6号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成22年度飯南町下水道事業特別会計補正予算第4号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成23年度飯南町一般会計補正予算第1号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めること(平成23年度飯南町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算第1号)	承認	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町過疎地域自立促進計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島根県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少(東出雲町)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島根県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少(斐川町)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度飯南町一般会計補正予算第2号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算第1号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算第1号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度飯南町病院事業会計補正予算第1号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島根県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少(東出雲町)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
島根県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少(斐川町)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
志都の里クラインガルデン建築工事請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飯南町立赤来中学校校舎・屋内運動場耐震補強改修工事(校舎棟)請負変更契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成議員 ●反対議員

討論

飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例

【反対討論】

伊藤 好晴

この条例案は、国民健康保険料の「賦課限度額」を、基礎賦課分1万円、後期高齢者支援金賦課分1万円、介護納付金賦課分2万円、合計4万円引き上げること、昨年に引き続きの引き上げとなる。賦課限度額が引き上げとなるのは、21年度36世帯、22年度17世帯、今年度25世帯だとの説明だが、対象世帯は個人事業者が多く、これ以上の負担増は容認できないので、この条例案に反対する。

【賛成討論】

石原 敏郎

国民健康保険が飯南町単独で行けるかどうかの議論があり、また、行政は絶えず変革を求めなければならぬが、急激な変化は避けるべきだ。加入世帯は事業主や低所得の方が多く、保険料は安いに越したことはないが、そのレベルを審議しながら、少しずつでも上げざるを得ない。これは政治に課せられた大きな課題だが、保険料の急激な変化は避けるべきだとの立場から賛成討論とする。

平成23年度飯南町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算

【反対討論】

伊藤 好晴

この補正予算は、これまでの同和対策事業の中で不正常態を正すことを目的として、返済が滞り、歳入欠陥したため繰り上げ充用するものだが、これは毎年繰り返されておらず、この資金が、子育てや教育に回されておれば、どれほどの効果を上げることができたかを考えると残念でない。9、600万円貸し付けられ現在は2件残っており、来年度で償還年度が終了する予定だと説明を受けたが、この問題はもとへ置かず、早急に対処されることを求めて反対討論とする。

【賛成討論】

石原 敏郎

6番議員の反対討論通りではあるが、平成に入り我が国は非常に大きな変化に急襲され、故意に滞納しているところばかりは言えない側面もある。また、町長は契約に沿って執行しなければならぬが、やむを得ないものについては過去を振り向いても仕方ない。借入金返済できるような経済環境を構築しなければならぬことを肝に銘じながら、賛成やむなしの立場での討論となる。

平成23年度飯南町一般会計補正予算(第2号)

【賛成討論】

石原 敏郎

生姜栽培に関連し、商工振興費として148万円予算計上しているが、今後大きな問題を残すとして、予算特別委員会は附帯決議を付した上で可決されました。この予算で町は、中国の山東省安丘市に視察に行くとしていますが、日本で一番大きな産地である高知県はすでに安丘市へ出向いて調査し、生産・経営・販売の3点にわたり綿密な計画を立て懸命な努力をしている。町が中国に直接出向かなくても、こうしたことを町長は十分頭の中に入れ、附帯決議に沿うよう申し上げたうえで、賛成討論とする。